



2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日

上場会社名 株式会社フィックスターズ 上場取引所 東
 コード番号 3687 URL https://www.fixstars.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀美奈子 TEL 03-6420-0751
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	4,253	△21.7	787	△20.4	785	△20.4	503	△22.4
2019年9月期第3四半期	5,433	47.6	988	34.0	986	31.3	648	20.8

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 502百万円 (△23.9%) 2019年9月期第3四半期 659百万円 (23.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	15.23	15.22
2019年9月期第3四半期	19.63	19.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第3四半期	8,362	3,665	42.5	107.57
2019年9月期	4,154	3,360	79.2	99.56

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 3,553百万円 2019年9月期 3,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	7.50	7.50
2020年9月期	—	0.00	—		
2020年9月期（予想）				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,384	△8.4	1,059	△19.5	1,044	△20.4	579	△33.5	17.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）Sleek, Inc.、オスカーテクノロジー株式会社、除外 1社 （社名）—
なお、特定子会社の異動には該当していませんが、株式会社Smart Opinionは第1四半期連結会計期間において設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	33,610,000株	2019年9月期	33,610,000株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	576,159株	2019年9月期	582,710株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	33,038,708株	2019年9月期3Q	33,044,981株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が急速に停滞し、先行きへの不透明感が高まっております。また、海外経済につきましても、通商問題等の不確実性が存在する中、新型コロナウイルス感染症の拡大も収束を見せず、予断を許さない状況となっております。

このような経営環境下、当社のソフトウェア開発技術を活用し未来社会の構築に貢献すべく「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、コンピュータの性能を最大限に引き出し大量データの高速処理を実現するソフトウェア・サービス、及び関連ハードウェア等を提供しております。

主力のソフトウェア・サービス事業では、ソフトウェア開発・高速化サービスにおいて、自動運転を対象としたアルゴリズム開発や高速化案件、半導体メーカー向けソフトウェア開発案件が長期安定して継続しております。加えて、AIによるソフトウェア開発マネジメントサービスや量子コンピュータに関連する研究開発を行い、SaaS等の新たな収益モデルの確立に取り組んでおります。

当社グループが開発したソフトウェア等が稼働するハードウェア基盤を開発、提供するハードウェア基盤事業では、画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入を中心に、引き続き安定して受注しております。

海外事業では、米国子会社のFixstars Solutions, Inc.が日本のお客様の米国業務の一翼を担う一方、研究機関等を対象とした高速化案件の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、4,253,859千円（前年同期比21.7%減）、営業利益787,215千円（前年同期比20.4%減）、経常利益785,097千円（前年同期比20.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益503,269千円（前年同期比22.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去後となっております。

(ソフトウェア・サービス)

①ソフトウェア・サービス

Semiconductorの分野では、モバイル機器やデータセンタ等で利用の進むNANDフラッシュメモリを対象として、ファームウェア及びデバイスドライバの開発等を行っております。Mobilityの分野では、自動運転を対象としたアルゴリズム開発及び高速化案件や、次世代モビリティに関連する研究開発及び高速化支援を行っております。Life Scienceの分野では医療画像診断装置における高精細画像のリアルタイム処理やゲノム解析、Financeの分野ではリスク計算やHFTの高速化支援を提供しております。

この結果、売上高は、3,617,287千円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益（営業利益）は、753,711千円（前年同期比1.6%減）となりました。

(ハードウェア基盤)

画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入が継続する一方で、画像処理向けストレージ・サーバ等のスポット案件が減収となりました。

この結果、売上高は、636,571千円（前年同期比70.5%減）、セグメント利益（営業利益）は、33,504千円（前年同期比84.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて4,208,386千円増加し、8,362,397千円となりました。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することに備え、借入を実行したことにより現金及び預金が3,918,658千円増加したこと等が主な要因であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,902,833千円増加し、4,696,772千円となりました。これは、借入の実行に伴い1年内返済予定の長期借入金が795,996千円、長期借入金が3,080,220千円増加したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて305,552千円増加し、3,665,624千円となりました。これは、利益剰余金が255,564千円増加したこと等が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の業績予想につきましては、2019年11月12日付の「2019年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,701,043	5,619,701
電子記録債権	670,785	401,024
売掛金	1,161,946	1,509,740
たな卸資産	10,320	63,404
その他	34,388	120,881
流動資産合計	3,578,485	7,714,753
固定資産		
有形固定資産	57,137	86,512
無形固定資産		
のれん	—	90,435
その他	9,255	6,473
無形固定資産合計	9,255	96,909
投資その他の資産		
投資有価証券	75,873	48,625
繰延税金資産	100,675	78,543
敷金及び保証金	332,583	337,053
投資その他の資産合計	509,133	464,222
固定資産合計	575,525	647,643
資産合計	4,154,010	8,362,397
負債の部		
流動負債		
買掛金	121,801	174,841
1年内返済予定の長期借入金	—	795,996
未払法人税等	280,279	97,735
賞与引当金	119,146	40,361
その他	272,712	474,253
流動負債合計	793,939	1,583,187
固定負債		
長期借入金	—	3,080,220
その他	—	33,365
固定負債合計	—	3,113,585
負債合計	793,939	4,696,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	552,968	552,968
資本剰余金	456,225	479,036
利益剰余金	2,841,169	3,096,734
自己株式	△552,456	△551,549
株主資本合計	3,297,906	3,577,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,603	—
為替換算調整勘定	△22,223	△23,683
その他の包括利益累計額合計	△9,619	△23,683
非支配株主持分	71,784	112,118
純資産合計	3,360,071	3,665,624
負債純資産合計	4,154,010	8,362,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,433,771	4,253,859
売上原価	3,552,250	2,388,566
売上総利益	1,881,521	1,865,292
販売費及び一般管理費	893,059	1,078,076
営業利益	988,461	787,215
営業外収益		
受取配当金	1,113	1,113
その他	902	642
営業外収益合計	2,016	1,756
営業外費用		
支払利息	3,590	2,557
為替差損	—	1,008
その他	659	308
営業外費用合計	4,249	3,874
経常利益	986,228	785,097
特別利益		
投資有価証券売却益	—	37,766
特別利益合計	—	37,766
税金等調整前四半期純利益	986,228	822,864
法人税、住民税及び事業税	294,110	278,987
法人税等調整額	9,699	27,687
法人税等合計	303,810	306,674
四半期純利益	682,417	516,189
非支配株主に帰属する四半期純利益	33,845	12,919
親会社株主に帰属する四半期純利益	648,572	503,269

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	682,417	516,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,616	△12,603
為替換算調整勘定	△15,980	△1,460
その他の包括利益合計	△22,596	△14,064
四半期包括利益	659,820	502,124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	625,975	489,204
非支配株主に係る四半期包括利益	33,845	12,919

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	3,274,897	2,158,873	5,433,771
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,274,897	2,158,873	5,433,771
セグメント利益	766,057	222,403	988,461

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	3,617,287	636,571	4,253,859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,617,287	636,571	4,253,859
セグメント利益	753,711	33,504	787,215

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ソフトウェア・サービス」セグメントにおいて、Sider株式会社からの事業譲受及びオスカーテクノロジー株式会社の株式取得に伴いのれんを計上しております。当該事象によるのれんの発生額は、当第3四半期連結累計期間においてはそれぞれ49,044千円、51,883千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。